### 第7回 VLBI 科学諮問委員会 議事録

日 時 2023年1月30日(月) 10:00-12:00

出席者(敬称略)今井、小山、高橋、藤澤、町田、三澤、

新沼、廣田、本間(オブザーバー)

欠席者(敬称略)米倉、立松

開催方法 Zoom

### 議事

(1) 東アジア VLBI 観測網の TAC について

現在、東アジア VLBI 観測網の TAC 委員を務めている宇宙科学研究所の土居明広氏が任期(3年)を迎えるため、交代することとなった。鹿児島大学の中川亜紀治氏が後任の候補者となることを含めて、議論の上、承認された。このほか TAC の運営方針について議論があった。

(2) 前期の VLBI 科学諮問委員会の議事録の承認(資料4、資料5)

資料に基づいて、議論が行われた。2021年8月26日開催のVLBI科学諮問委員会は議事録案の通り承認された。2022年5月11日開催の議事録は、ALMA科学諮問委員会との意見交換に関する記述の一部に不正確な部分があることが指摘されたので、内容を確認の上、修正することとなった。そのほかの記述は承認された。

(3) 前期の VLBI 科学諮問委員会の諮問事項と答申について(資料6)

前期の諮問事項および本委員会の議論内容を検討し、答申案の作成方針について 議論した。次回の委員会で答申案を作成して審議することとした。また答申案の作 成のために水沢 VLBI 観測所のこれまでの研究実績について、VERA のプロジェク トレビューの資料等を参照しつつまとめることとなった。

## 報告

- (1) 今期の VLBI 科学諮問委員会および委員の紹介(資料1、資料2) 資料に基づいて、本委員会の委員の自己紹介と目的の確認を行った。

資料に基づいて、VERA プロジェクトはいったん 2022 年度末で完了をしたこと、水沢 VLBI 観測所の次期計画として東アジア VLBI 観測網への参加を中心とした研究計画が本間所長より紹介された。水沢 VLBI 観測所の次期計画は国立天文台として承認され、Web にて公開されている。

(3) 今期の VLBI 科学諮問委員会の諮問について

前期の諮問事項に対する答申が出されてから、あらためて今期の委員会に対する 諮問が出される予定であることが説明された。

### (4) 水沢 VLBI 観測所の現状報告

本間所長から、2022 年度から水沢 VLBI 観測所が新たに A プロジェクトとして活動を行っていることが報告された。プロジェクトは 2022 年 10 月に承認され、目標などは国立天文台の Web で公開されている。予算的には大変厳しいが、4 局を維持して運用する予定であることが説明された。

水沢地区へ異動した廣田朋也准教授から、運用部門のリーダーとして、特に運用の省力化と VLCOP (VERA 大型共同観測プログラム) に関する説明があった。 VLCOP は VERA プロジェクトとして行ってきた共同利用に代わる新しい運用プログラムで、観測提案をした利用者が VERA の運用に主体的に関わる (経費の負担、機材の負担、AOC 運用の分担などを行う)という共同利用の形態である。本委員会、水沢 VLBI 観測所ユーザーズミーティング、および VLBI 懇談会での議論を通じて、このプログラムの方針を決めたこと、2022 年夏にプロポーザルの募集をして 19 件の提案があったこと、2023 年 1 月には VLCOP の観測(AOC 運用当番等)が開始されていることが報告された。これに関して、利用者の貢献としてどのような貢献が行われているか質問があり、ほぼ AOC の運用であることが回答された。またハードディスク購入の貢献をする場合、そのハードディスクは観測提案者の観測に使われるのかという質問があり、これは特定の観測ではなく共用されるものであるという回答があった。

EAVN の運用状況は定常状態であること(年間約 1300 時間の観測)、野辺山 45 m の水素メーザー(水沢管理)が故障して EAVN 観測に参加できていなことの報告があった。野辺山の水素メーザーに関して、今後も報告を行うこととなった。

# (5) 委員会の事務的事項、その他

特になし。次回は4月上旬に開催することとなった。

## 資料

- 資料 1. 国立天文台科学諮問委員会規則.pdf
- 資料 2. 国立天文台 VLBI 科学諮問委員会名簿 230130.pdf
- 資料 3. VERA プロジェクトに関する天文台方針 20210125.pdf
- 資料 4. VLBI 科学諮問委員会 20210826 議事録案.pdf
- 資料 5 . VLBI 科学諮問委員会 20220511 議事録案.pdf
- 資料 6. VLBI 科学諮問委員会諮問事項 2020.pdf